

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成20年5月29日(2008.5.29)

【公開番号】特開2002-345468(P2002-345468A)

【公開日】平成14年12月3日(2002.12.3)

【出願番号】特願2001-123210(P2001-123210)

【国際特許分類】

| | | |
|---------|---------|-----------|
| C 1 2 N | 15/09 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 31/7088 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 39/395 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 45/00 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 48/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 1/16 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 3/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 5/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 9/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 11/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 13/12 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 15/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 17/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 25/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 37/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 43/00 | (2006.01) |
| C 0 7 K | 14/62 | (2006.01) |
| C 0 7 K | 14/64 | (2006.01) |
| C 0 7 K | 14/65 | (2006.01) |
| C 0 7 K | 16/26 | (2006.01) |
| C 1 2 N | 1/15 | (2006.01) |
| C 1 2 N | 1/19 | (2006.01) |
| C 1 2 N | 1/21 | (2006.01) |
| C 1 2 P | 21/02 | (2006.01) |
| G 0 1 N | 33/15 | (2006.01) |
| G 0 1 N | 33/50 | (2006.01) |
| G 0 1 N | 33/53 | (2006.01) |
| G 0 1 N | 33/566 | (2006.01) |
| C 1 2 N | 5/10 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 38/00 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 38/28 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 38/27 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 38/22 | (2006.01) |

【F I】

| | | |
|---------|---------|---------|
| C 1 2 N | 15/00 | Z N A A |
| A 6 1 K | 31/7088 | |
| A 6 1 K | 39/395 | D |
| A 6 1 K | 39/395 | N |
| A 6 1 K | 45/00 | |
| A 6 1 K | 48/00 | |
| A 6 1 P | 1/16 | |
| A 6 1 P | 3/00 | |

| | |
|---------|--------|
| A 6 1 P | 5/00 |
| A 6 1 P | 9/00 |
| A 6 1 P | 11/00 |
| A 6 1 P | 13/12 |
| A 6 1 P | 15/00 |
| A 6 1 P | 17/00 |
| A 6 1 P | 25/00 |
| A 6 1 P | 37/00 |
| A 6 1 P | 43/00 |
| | 1 0 5 |
| C 0 7 K | 14/62 |
| C 0 7 K | 14/64 |
| C 0 7 K | 14/65 |
| C 0 7 K | 16/26 |
| C 1 2 N | 1/15 |
| C 1 2 N | 1/19 |
| C 1 2 N | 1/21 |
| C 1 2 P | 21/02 |
| G 0 1 N | 33/15 |
| G 0 1 N | 33/50 |
| G 0 1 N | 33/53 |
| G 0 1 N | 33/566 |
| C 1 2 N | 5/00 |
| A 6 1 K | 37/02 |
| A 6 1 K | 37/26 |
| A 6 1 K | 37/36 |
| A 6 1 K | 37/24 |

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月16日(2008.4.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】以下の(a)～(c)からなる群から選択されるアミノ酸配列を含有するポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩：

(a)配列番号：7で表わされるアミノ酸配列；

(b)配列番号：7で表わされるアミノ酸配列と80%以上の相同性を有するアミノ酸配列を含有し、かつ細胞内環状アデノシン-1リン酸促進作用を有するアミノ酸配列；および

(c)配列番号：7で表わされるアミノ酸配列中の1～10個のアミノ酸が欠失したアミノ酸配列、付加したアミノ酸配列、置換されたアミノ酸配列またはそれらの欠失、付加もしくは置換を組み合わせたアミノ酸配列を含有し、かつ細胞内環状アデノシン-1リン酸促進作用を有するアミノ酸配列。

【請求項2】前記アミノ酸配列が配列番号：19または配列番号：47で表されるアミノ酸配列である請求項1記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩。

【請求項3】以下の(d)～(f)からなる群から選択されるアミノ酸配列を含有するポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩：

(d)配列番号：8で表わされるアミノ酸配列；

(e) 配列番号：8で表わされるアミノ酸配列と80%以上の相同性を有するアミノ酸配列を含有し、かつ細胞内環状アデノシン-1リン酸促進作用を有するアミノ酸配列；および
(f) 配列番号：8で表わされるアミノ酸配列中の1～10個のアミノ酸が欠失したアミノ酸配列、付加したアミノ酸配列、置換されたアミノ酸配列またはそれらの欠失、付加もしくは置換を組み合わせたアミノ酸配列を含有し、かつ細胞内環状アデノシン-1リン酸促進作用を有するアミノ酸配列。

【請求項4】前記アミノ酸配列が配列番号：21または配列番号：49で表されるアミノ酸配列である請求項3記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩。

【請求項5】請求項1記載のアミノ酸配列および請求項3記載のアミノ酸配列を含有する請求項1または請求項3記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩。

【請求項6】請求項1記載のポリペプチド、そのアミドまたはそのエステルおよび請求項3記載のポリペプチド、そのアミドまたはそのエステルがジスルフィド結合で結合しているポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩。

【請求項7】請求項1記載のアミノ酸配列が配列番号：19または配列番号：47で表されるアミノ酸配列であり、請求項3記載のアミノ酸配列が配列番号：21または配列番号：49で表されるアミノ酸配列である請求項5または請求項6記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩。

【請求項8】請求項1または請求項3記載のポリペプチドをコードするDNAを含有するDNA。

【請求項9】以下の(g)～(i)からなる群から選択されるアミノ酸配列を含有する請求項1または請求項3記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩：

(g) 配列番号：3で表わされるアミノ酸配列；

(h) 配列番号：3で表わされるアミノ酸配列と80%以上の相同性を有するアミノ酸配列を含有し、かつ細胞内環状アデノシン-1リン酸促進作用を有するアミノ酸配列；および

(i) 配列番号：3で表わされるアミノ酸配列中の1～10個のアミノ酸が欠失したアミノ酸配列、付加したアミノ酸配列、置換されたアミノ酸配列またはそれらの欠失、付加もしくは置換を組み合わせたアミノ酸配列を含有し、かつ細胞内環状アデノシン-1リン酸促進作用を有するアミノ酸配列。

【請求項10】前記アミノ酸配列が配列番号：17、配列番号：23、配列番号：45または配列番号：51で表されるアミノ酸配列である請求項9記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩。

【請求項11】請求項9記載のポリペプチドをコードするDNAを含有する請求項8記載のDNA。

【請求項12】配列番号：12、配列番号：18、配列番号：24、配列番号：46または配列番号：52で表される塩基配列を有する請求項10記載のDNA。

【請求項13】請求項8記載のDNAを含有する組換えベクター。

【請求項14】請求項13記載の組換えベクターで形質転換された形質転換体。

【請求項15】請求項14記載の形質転換体を培養し、請求項1、請求項3または請求項6記載のポリペプチドを生成せしめることを特徴とする請求項1、請求項3または請求項6記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩の製造法。

【請求項16】請求項1、請求項3、請求項6または請求項9記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩に対する抗体。

【請求項17】請求項1、請求項3、請求項6または請求項9記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩を用いることを特徴とする請求項1、請求項3、請求項6または請求項9記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩の活性を促進または阻害する化合物またはその塩のスクリーニング方法。

【請求項18】請求項1、請求項3、請求項6または請求項9記載のポリペプチド、その

アミド、もしくはそのエステルまたはその塩を含有してなる請求項1、請求項3、請求項6または請求項9記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩の活性を促進または阻害する化合物またはその塩のスクリーニング用キット。

【請求項19】請求項1、請求項3、請求項6または請求項9記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩を含有してなる医薬。

【請求項20】請求項16記載の抗体を含有してなる医薬。

【請求項21】(1)請求項1、請求項3、請求項6もしくは請求項9記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩、または(2)請求項16記載の抗体を含有してなる代謝調節異常、組織の成長・増殖・分化阻害、生殖機能の機能低下、結合組織の形成異常、組織の線維化、循環器障害、内分泌障害、体液バランス異常、中枢性疾患、免疫系疾患、血管新生障害の予防・治療剤。

【請求項22】肝硬変・肺線維症、強皮症、腎線維症または末梢動脈疾患の予防・治療剤である請求項21記載の剤。

【請求項23】請求項16記載の抗体を含有してなる診断剤。

【請求項24】寄託番号F E R M B P - 7 5 2 0のハイブリドーマ細胞。

【請求項25】請求項24記載のハイブリドーマ細胞によって產生されるモノクローナル抗体。

【請求項26】寄託番号F E R M B P - 7 5 2 0のハイブリドーマ細胞によって產生されるモノクローナル抗体を含む診断剤。